



世界大会でも大活躍した北九州出身の早田ひな選手

答弁は次号  
(No.57秋号)へ  
掲載いたします。

本年5月末、南アフリカで開催された世界卓球において、本市出身の早田ひな選手が、世界ランク3位の王芸迪(おうげいてき)選手を相手に、9度のマッチポイントをしのぎ、フルセットの末、勝利した。日本人選手としては、唯一シングルスでメダル獲得を果たした。早田選手には、本市スポーツ大使を受けていただいております。市民の一人として誇らしく思う。

このような中、日本卓球協会は、本年6月10日に理事会を開き、2028年世界卓球選手権団体戦の日本開催に向けて、本市に開催招致を要請することを決定した。本市は、2018年にはJAPANオープン荻村杯、昨年も東アジアホープ卓球大会などを開催しており、その接遇やおもてなしについても日本卓球協会から高く評価をいただいている。開催実現に

あたっては、国際卓球連盟(ITTF)総会で選出されなければならないが、まずは、本市と福岡県が共に開催趣旨を理解し、候補地ノミネートを承認しなければならない。そこで3点伺う。

- 1点目に、日本卓球協会からどのような依頼がきているのか伺う。
- 2点目に、開催に係る経費の概算と費用対効果について、どのように考えているのか伺う。
- 3点目に、世界大会誘致のメリットについて、どのように考えているのか伺う。

武内市政、初の本格予算議会で議論が白熱!!  
～選挙公約の実現を問う質疑が多数の議員から～



[武内市長への初質疑]

新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行し、マスク着用も緩和された現在、再び感染者が増える傾向にあり、これにより制限のかかる生活が再来しない事を切に願っています。

一方、毎年繰り返される『豪雨被害』を何としても防がないといけないという思いがつのります。特に八幡東区は斜面地が多く、土砂災害や崖崩れの心配が高い、「土砂災害特別警戒区域」や「土砂災害警戒区域」などが点在しています。梅雨末期の大雨時は避難情報の発令も度々出ています。それぞれが避難の準備を宜しくお願い致します。また高齢者や障害のある方々はご家族や地域の方々との日頃のコミュニケーションも大切です。超高齢化が顕著になっている街にとっての課題の一つでもあります。

一方、表題にお示した、本格予算議会が開会され、市民生活に関わる多くの議案が審議され可決成立しました。特に物価高騰対策としての生活者や事業者に対する支援や、教育に係る予算として外国語教育特化型小中一貫教育検討による予算の確保など多岐にわたります。

また今議会も武内市長の選挙時における約束(公約)の履行に対する質疑も多くあり、実現に向けての手順やスケジュールも合わせて、確認なども求めることも行われました。

学校給食費を公約として、4年間据え置きを強く要望!

更にはこれまでの市政の政策の方向性なども議論されています。

市政が変わり、市長の提案する方向性に理解を示す一方、議会との切磋琢磨を求める声も多数あります。市政発展と市民の幸せを求め事に変わりはありません。今後も課題をさらに洗い出し具体的な提案を行い、住みよい暮らしやすい北九州を目指して参ります。

令和5年度当初予算

北九州ポテンシャルを呼び醒ませ!  
「成長への再起動」予算

一般会計	6091億6100万円
特別会計	4212億2900万円
企業会計	2724億9900万円

計 1兆3028億8900万円

《新規》外国語教育特化型小中一貫教育検討	600万円
《新規》kitakyuスーガク+(プラス)による理工系人材育成推進	900万円
《新規》医療的ケア児支援の強化	8800万円
《新規》病児保育の利用料無償化	1400万円
《新規》学校給食の魅力向上	400万円
《拡充》EV産業拠点化への支援	2400万円
《新規》カーボンニュートラル・グリーン成長推進	1400万円
《継続》子ども医療費支給事業	32億1700万円
《拡充》ヤングケアラー相談支援事業	1400万円

※新規事業となっても、拡充事業に近いものもありますが、物価高騰もあり、厳しい財政状況の中、予算編成に苦労があります。

白石かずひろ 市政報告会(励ます会)  
開催のご案内(予定)

日時	令和5年10月1日(日) 15時～
場所	千草ホテル
講演	前市長北橋健治氏

まつり八幡東  
2023  
開催予定

市制60周年記念事業



多くの露店でにぎわう東田会場(前回)

市制60周年記念事業として、「まつり八幡東2023」が開催されます。

6年ぶりの開催となり、制限されていた様々な思いを吹き飛ばすようなまつりになればと祈念しています。

令和5年9月2日(土)

11時～21時 雨天決行 荒天時は9月3日に順延

場所 ジ アウトレット北九州駐車場

主催 まつり八幡東2023実行委員会



ステージイベント A 終日

- 地域団体中心のイベント(キッズダンス・太鼓など)

まつり大集合 C 展示 B C 山笠競演会

- 八幡東区の伝統ある山笠7基とねぶたが一堂に集結

子どもまつり D 11時～15時

- 毎年4月に実施する子どもまつりを時期を変更して実施

団体企画・展示 B 11時～16時

- 八幡夢みらい協議会会員による企業出展ブース
- 警察・消防車両展示 ●血倉山、夜景観光ブース

食のゾーン A 終日

- 地域団体によるご飲食コーナー ●バザー実施

※2部制とし、11時にプレオープン、まつり大集合開始時17時にグランドオープンを行う。  
※開始時間は変更されることがあります。※令和5年6月末時点

市政報告会

日時

7月29日(土)  
15時～

場所

枝光北市民センター



プロフィール	生年月日 昭和31年8月21日 八幡東区生まれ	職歴 福岡県済生会八幡総合病院勤務(診療放射線技師)
学歴	北九州市立大蔵小学校卒業 北九州市立大蔵中学校卒業 福岡県立北九州高校卒業 川崎医療短期大学放射線技術科卒業	平成21年 北九州市議会議員 初当選 平成25年 北九州市議会議員 2期目当選 平成29年 北九州市議会議員 3期目当選 令和3年 北九州市議会議員 4期目当選
所属	立憲民主党福岡県連 幹事長代理 都市計画審議会委員、保健福祉委員会所属 北九州市卓球協会会長 令和5年7月1日現在	

北九州市議会議員 白石かずひろ事務所 〒805-0061 北九州市八幡東区西本町二丁目9-5  
TEL.093-681-6128 FAX.093-681-6138  
e-mail k-sris@hop.ocn.ne.jp URL http://www.shiraishi-k.com

●この市政レポートは、市議会各会派に交付される政務活動費を用いて作成しています。  
●重複して送付されたり、宛名変更などがある場合は、お手数ですが白石かずひろ事務所までご一報ください。



# 6月定例議会質疑

## 質疑 Question

### 「学校給食の品質向上」について

学校給食の魅力向上について伺う。市長は、選挙公約の中で、「給食費はそのまま」に「学校給食の品質向上」を掲げられていました。～中略～ 今回の本予算には、学校給食の品質向上検討事業として440万円を計上している。公約がようやく顕在化したのが、一口に質の向上と言っても、受け手により様々なイメージを思い浮かべる。例えば、高級食材を使ったものや、地産地消による食育や児童生徒のアイデアを盛り込んだ新メニューなどがある。本市の給食の一回当たりの単価は小・中いずれも政令市の中で低い位置にある。市長はここに問題意識を持っていると思うが、単価の低さだけでは結論付けられない。人件費や物価高騰があっても、給食の質は維持し努力してきた成果と認識している。そこで2点伺う。

- 1点目に新規事業でどんなことに取組むのか、事業の中身やスケジュールについて伺う。
- 2点目に市民が物価高騰に苦しみ中、給食費は据え置いたままで質の向上を図るなか、市長の目指す「給食の品質向上」とは何なのか、見解を伺う。

## 教育長

### 答弁 Answer

北九州市の学校給食では、栄養バランスのとれた、おいしい給食を提供して、健康の保持増進を図るとともに、望ましい食習慣を養うなど、「生きた教材」となるような献立の作成に努めてきた。給食の提供にあたり、国の定めた実施基準を充たすことに加え、既存の調理器具などの施設整備や、食材費などの制約がある中でも、徹底した衛生管理のもと、大量の調理を、限られた時間と人数で効率的に行っている。

## 白石からの再質疑

私立小学校の給食費について「子育て世帯負担軽減から臨時交付金の活用を図り、物価高騰分として令和4年度に3億6480万円を予算化、加えて今年度は当初予算として5億1000万円が計上されている。」との説明であった。無償化には膨大な予算もかかり困難と思うが、市長は公約として、「市長任期4年間、給食費は据え置く」という考えと理解してよいか？

## 市長

### 答弁 Answer

市民との対話の中で、児童生徒の保護者から「給食をおいしくしてほしい」との声をもらった。今後どんなことができるのか、政令市で下から3番目ということがある。しっかり検討を深めるといことで予算を計上した。今、学校給食費の無償化へ向けての動き、国の動きも踏まえて、今後どういう取組が出来るか、教育委員会と協議をしていきたい。

## 白石からの要望

私も昨日の政府の「子ども未来戦略会議の方針」を伺った。2024年から児童手当の拡充や給食費の問題もあり、それが実現するかはわからないが、本市としても是非、お約束を果たしていただくことを要望する。

## 質疑 Question

### 「今後の環境政策」について

OECDから「SDGs推進に向けた世界のモデル都市」として本市の取組が「OECD SDGs北九州レポート」として世界に発信されるなど、国内外から高い評価を受けている。～中略～市長が今議会で提案した「人と企業に選ばれる都市の実現に挑戦していく、成長への再起動予算」においても環境分野の先行的取組は重要と考える。そこで2点伺う。

- 1点目にこれまでの本市の取組をどのように評価しているのか？
- 2点目に世界から評価される、SDGs未来都市として、環境分野でどんな目標を持ちそれをどう達成しようとしているのか伺う？



## 市長

### 答弁 Answer

北九州市は、四大工業地帯の一つとして、近代日本のものづくりをリードしてきた。一方で、深刻な公害問題に直面したが、市民、企業、行政が一丸となって公害を克服した。その過程で蓄積した経験やノウハウは、本市の貴重な財産であり、市民の環境意識の高さと行動力に対し敬意を表する。これまでの北九州市の環境政策を振り返ると、先人たちの思いと行動、培われた経験や環境関連技術などを生かして、国内外の課題に果敢に挑戦してきたと認識している。～中略～ 環境の取組は、まさに、北九州市のアイデンティティであり、風力発電関連産業の総合拠点化や水素拠点化など、現在進めている脱炭素化の取組は、未来を拓く次世代産業の大きな柱でもある。先人たちが環境にかけた思いを大切に、環境と経済の好循環を図りつつ、北九州市の新たな成長につながるよう、アップグレードしながら、取り組んでいく。

## 環境局長

### 答弁 Answer

SDGs未来都市の実現に向け、環境分野では、2030年度を目標年次として、脱炭素では、温室効果ガス排出の2013年度比47%以上削減と、最大140万kWの再生可能エネルギーの導入、循環経済では、市民一人1日当たりの家庭ごみ量420g以下、生物多様性では、国の「30by30目標」の達成に向け、市域の30%を保全地域とすることなどを主な目標として取組を進めている。具体的な取組として、地元企業の脱炭素化と競争力強化を目指す「水素拠点化推進事業」、電力の脱炭素化を進めるとともに、関連企業の集積を図る「風力発電関連産業の総合拠点形成」、北九州エコタウンを中心に、蓄電池の回収やリユース・リサイクル等の事業化を目指す「蓄電池のリユース・リサイクルシステム構築事業」、プラスチック資源一括回収事業、国の「30by30目標」の達成に資する響灘ビオトープの保全や対象地域の拡大などに取り組んでいく。

# 皿倉山、リニューアル計画

皿倉山展望台に新レストランが4月29日にオープンしました。新レストランは「天宮-TEN-KYU-」と命名され、昨年3月に開催された「夜景サミットin札幌」において本市が「日本新三大夜景都市」にランキング1位で再認定されたことに花を添える形となりました。この夏7月中旬より恒例のビアガーデンも開催予定で、楽しみでなりません。

一方、一昨年8月の豪雨により、土砂崩れが発生し「皿倉山表登山道」が全面通行止めになっています。これにより「皿倉山リニューアル計画」の最終工程の天空ドームの整備などがおこなわれています。もう間もなく復旧すると思いますが、約2年工事の進捗が遅れています。すべての工事や計画が完遂すると、夜景都市北九市の名に相応しいスポットが誕生します。なお現在「皿倉山ケーブルカー」に向かう交通手段として、小倉駅やジ アウトレット北九州、また八幡駅からも無料シャトルバスが運行されています。

詳しくは皿倉山ケーブルカーのホームページでご確認下さい。



日本新三大夜景 皿倉山からの夜景



約2年工事が中断している皿倉山天空ドーム、工事再開間近に！

# PTA子どもフェスタ in 八幡中央区商店街

4月29日、北九州市PTA協議会主催による、子どもフェスタが開催されました。この企画は新型コロナウイルスの影響や昨今のPTA活動縮小の影響で現役児童生徒は過去の同じ年代の子どもたちと比べると体験や学びのイベント等の経験が圧倒的に少ない現状があり、もっと多くの経験や学んでいくことで、社会の成り立ちなども、知ることとなりそれが更なる成長に繋がると考えてとしています。

当日は八幡東区の市議会議員4名全員で参加させていただき、それぞれの独立したブースで子どもさん達から個別のご相談をいただきました。

中には「なぜ議員になったの？」などのドキッとする質問もいただき、貴重な体験をさせていただきました。何より嬉しかったことは、日ごろ少し寂しい商店街が、元気な子どもさん達の声であふれていた事でした。少子高齢化が顕著な本市にとっても「子どもは宝物」の存在であり、これからもPTAの皆さまにも、行政ともども協力をして参りたいと決意を新たにさせていただきました。



子ども達の笑顔に癒されました



ポテトのしとりごと

こんにちはポテトです！ジメジメしたこの時期ですが、年に1度梅の実が出る時期でもあります。今年は母さんが梅をお砂糖に漬けて、毎日瓶を揺らして出来上がりを楽しみにしているようです。そして父の日、今年の春に社会人になった姪っ子のちーちゃんが、父さんにオシャレなTシャツと携帯電話をよく無くすからとカッコイイボディバッグをプレゼントしてくれました。仕事のスーツ以外の服は、あまり構わないしセンスない父さんだから、早速Tシャツを着て「おっ、いいね！」と喜んでいました。ボディバッグは肩から斜め掛けて使うのですが、そんなこと知らない父さんは腰に巻いて、これまた「いいね！」と(笑)母さんからダサァ〜イとダメ出しされていました。父さん、どんな風に使おうと携帯電話無くさなければいいよ！

